



～やればできる～

伸びゆく我ら

【12月の生活目標】ふわふわ言葉を使おう！

令和3年12月10日発行

第23号

文責：校長 石橋博道



今、校門付近は銀杏の落ち葉で黄色い絨毯のようになっていますが、毎朝、6年生が掃除をしてきれいにしてくれます。さすが、6年生です。

一昨日は、桜馬場中学校を見学し、先輩や先生方から中学生としての心構えを聞いた6年生です。いよいよ、卒業に向けての準備が始まります。

また、最近、5年生有志も児童玄関であいさつ運動をしながら、登校する人たちを迎えています。高学年のリーダーたちが、育ってきていることをうれしく感じるこの頃です。

3年生消防署見学

11月17日に1組、翌18日に2組が、中央消防署に行き、消防署の仕組みや消防士の仕事について学び、防災体験活動（火災体験・強風体験・消火器の使い方）にも参加しました。火災体験の煙や強風体験の強い風に驚いていましたが、災害から命を守るための大切な行動を知ることができました。また、消防士の皆さんが、地域の人々の命を守るために毎日様々な訓練をしたり、工夫しながら仕事をしたりしていることも学ぶことができました。



どんぐりフェスタ(11/25)



1年生が、生活科の学習の一環として、近隣の幼稚園や保育園の年長の子どもたちを招待して「どんぐりフェスタ」を開催しました。事前に、園児を遊ばせるためのいろいろなゲームコーナーを考え、必要なおもちゃや道具、さらにはプレゼントを手作りしました。それだけでは、ありません。遊び方の説明も考えました。この日は、伊良林保育所、若宮保育園、聖母の騎士幼稚園から40名ほどの参加でしたが、1年生の上手なお世話に、園児も先生方も、みんな楽しそうに、そしてうれしそうに活動していました。残念ながら参加でき

なかった友愛八幡町保育園には、あとでプレゼントを届けました。

体も心もすいぶんと成長した1年生。大活躍でした。

人権集会(12/8)

学校では、「人権週間」のこの時期、人権について特に力を入れて学習します。一昨日は、人権集会を行いました。

今回の発表担当は、1年、4年、6年。まず、4年生が、車いす体験や高齢者疑似体験の様子をスライドで紹介し、障害のある人やお年寄りへの声のかけ方や寄り添い方について発表しました。

1年生は、ふわふわ言葉とちくちく言葉について感じることを発表し、「世界中の子どもたちが」を元気に歌いました。6年生も、道徳の学習を通して学んだ言葉の暴力、言葉遣いについて、やればできるマンというヒーローを登場させ、分かりやすく発表しました。その後、各学年、それぞれ標語を発表し、全校で「友だちになるために」を手話を交えながら合唱しました。

とても良い雰囲気です、有意義な集会となりました。これからも、みんなが仲よく楽しく過ごす伊良林小学校であってほしいと願います。

